



分野 8

地域経済

分野目標：地域経済を支える産業や人材が育ち、新たな価値が生まれるまちを実現します

政策体系

8－1 地域の産業を支え・育てる

- 8-1-1 地域経済の新たな担い手の創出
- 8-1-2 持続可能な地域経済の確立に向けた経営力強化
- 8-1-3 雇用の確保・拡大と人材育成の強化
- 8-1-4 産学官等の連携強化

8－2 観光の振興とM I C Eの推進によりまちの魅力を高める

- 8-2-1 観光資源の価値向上
- 8-2-2 M I C Eの推進

8－3 農林業の持続的な発展を支える

- 8-3-1 農業の成長産業化
- 8-3-2 農業の担い手の確保・育成
- 8-3-3 農と森林が持つ多面的機能の保全と活用

8-1

地域の産業を支え・育てる

【関連する SDGs の目標】



産業用地の整備（ネクストコア千葉誉田）
【令和 2 年（2020 年）2 月】

【基本目標】

項目名	単位	実績値 令和 3 年度末	目標値 令和 7 年度末
民営事業所の従業者数	人	409,835 ^{※1}	410,000
市内民営事業所数	事業所	32,235 ^{※1}	32,300
市内新設事業所数	事業所	7,393 ^{※2}	7,400
市内総生産額（名目）	億円	41,364 ^{※3}	41,400

※1 令和 3 年（2021 年）6 月速報集計値

※2 令和元年（2019 年）集計値

※3 令和元年度（2019 年度）推計値

8-1-1

地域経済の新たな担い手の創出

施策の展開

- これまで培った都市機能の集積を活かし、今後も千葉市が東京圏の主要都市及び県内における経済の中心として地域経済を牽引していくためには、その原動力となる企業や創業者から選ばれる環境を整備する必要があります。
- 企業の立地が進むネクストコア千葉誉田^{P203}の利便性向上を図るため、周辺環境を整備するとともに、新たな産業用地確保に向けた取組みを進めるほか、さらなる新規企業の誘致や既存企業の追加投資促進に向け、補助制度を拡充します。
- また、新たな地域経済の担い手となる創業者を支援するため、企業の成長段階に応じた切れ目ない支援を行います。

計画事業

企業立地の促進		企業立地課	
税源の涵養と雇用の創出、地域経済の活性化による都市活力の維持・向上を図るため、市外企業の新規立地及び市内企業による追加投資を促進します。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
企業立地促進事業支援 （補助制度、融資制度）	330 件	66 件増	396 件
企業立地セミナー開催	1 件/年	継続	1 件/年
企業立地促進事業支援制度の拡充	—	実施	実施
オフィスビルへの企業立地 促進の助成	10 件	30 件増	40 件
オフィス建築に係る支援制度の新設	—	実施	実施

産業用地の整備		企業立地課、道路計画課		
更なる企業の集積を図るため、ネクストコア千葉菅田 ^{P203} の周辺道路整備を進めるとともに、新たな産業用地の確保に向けた取組みを行います。				
取組項目		令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
新たな産業用地の確保		候補用地の選定・認定	継続 認定用地の造成・企業誘致	候補用地の選定・認定 認定用地の造成・企業誘致
ネクストコア千葉菅田 周辺道路	高田 IC	用地取得	道路整備	インターチェンジ 供用開始
	大膳野町 菅田町線	調査・設計	道路整備 L=300m	道路整備 L=300m

創業支援		産業支援課	
地域経済活動の新たな担い手を創出するため、各関係機関と連携した創業支援ネットワークを構築し、多様な創業形態や事業ステージに応じた各種支援策を提供します。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
創業支援補助金助成	20 件/年	10 件増/年	30 件/年
アクセラレーションプログラム ^{P191} 採択者の拡充	5 者/年	5 者/年増	10 者/年
スタートアップ・エコシステム ^{P199} の構築	24 団体	15 団体増	39 団体
イノベーション拠点整備支援	—	2 施設/年	2 施設/年
女性限定起業塾の実施	—	2 回/年	2 回/年

【重要業績評価指標（KPI）】

項目名	単位	実績値 令和 3 年度末	目標値 令和 7 年度末
新規企業立地件数	件	308	396
新規立地企業の納税額	百万円	27,908	33,576
トライアル発注 ^{P202} 認定企業数	件/年	5	15
スタートアップ ^{P199} 支援受給後の創業者数	人	57	200
新規立地企業の市民雇用人数	人	16,993	18,913

施策の展開

- 千葉市の地域経済は、市内企業の持続的な発展・成長に支えられています。
- 市内中小企業等の発展・成長と、時代に合わせた事業変革を促すため、業種や業態の転換や、新たな事業分野への進出等にかかる費用を助成するとともに、デジタル化^{P201}や脱炭素化^{P200}への取組み等、社会情勢に合わせた変革に向けた取組みを支援します。
- また、市内企業の経営者の高齢化に対応し、安定的な事業の継続を促進するため、事業承継に向けた課題の整理等を支援するとともに、商業エリアの空洞化を解消し賑わいを創出するため、空き店舗の活用を支援する取組み等を推進します。
- さらに、公設市場として生鮮品等の安定的な提供を行うため、老朽化した地方卸売市場の再整備を推進します。

計画事業

業種・業態転換や事業創出への支援		産業支援課	
市内中小企業の発展、成長を促進するため、事業変革や成長力ある新たな事業活動及び産学連携による事業創出等を支援します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
業種・業態転換、新分野進出に係る取組支援	５件/年	１件/年増	６件/年
トライアル発注 ^{P202} 認定商品の店内試験導入	10 件/年	３件/年増	13 件/年
新製品等販売促進支援	－	５件/年	５件/年
産学連携事業の創出に係るビジネスアドバイザーの配置	－	１人	１人
産学共同研究助成	６件/年	２件/年増	８件/年

企業の変革支援		産業支援課	
社会情勢の変化に対応した企業活動の展開のため、企業における DX ^{P208} や脱炭素化を含む SDG s ^{P209} への取組みを支援します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
企業のデジタル化の推進支援	２件/年	１件/年増	３件/年
中小企業の SDG s、脱炭素への取組み助成	－	30 件/年	30 件/年
イノベーション創出支援	６件/年	２件/年増	８件/年

安定的な経営維持の支援		産業支援課	
地域経済の担い手を確保するため、事業承継に向けての各企業の課題整理や、意欲ある地域商業者を支援します。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
ローカルベンチマーク ^{P207} を活用した事業承継支援	—	3 件/年	3 件/年
商業者への販売促進支援	—	制度設立 助成 6 件	制度設立 助成 6 件
空き店舗活用への支援	—	制度設立 助成 6 件	制度設立 助成 6 件

地方卸売市場の再整備【新規】		地方卸売市場	
施設の老朽化等に対応するため、地方卸売市場の再整備を推進します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
施設整備	－	基本設計	基本設計

【重要業績評価指標（KPI）】

項目名	単位	実績値 令和3年度末	目標値 令和7年度末
産業振興財団の経営相談の件数	件	2,083	2,500
事業承継又は事業継続計画 ^{P197} の策定支援を行った企業数	社	1	5
産業振興財団の事業可能性評価委員会における採択事業数	件	119	216
市中小企業資金融資制度「チャレンジ資金」及び「トライアル資金」の実行件数	件	21	40

施策の展開

- 千葉市は、高い交通利便性と産業集積により、市内外の人々にとっての就労の場として、大きな役割を担っています。しかし、労働力人口の減少による人材不足は、市内中小企業においても課題となっており、企業側の人材確保・育成に関するノウハウを培う必要があります。
- 従業員が業務に必要な知識や技能を習得できる環境を整えることで、企業が安定的に人材を確保でき、経営基盤の強化につなげられるようにするため、新たに採用する従業員の資格取得に係る費用や人材育成に係る研修費等を助成します。
- また、様々な事情により離職した人や正規雇用への転職を希望する人など、多様な求職者のニーズに合わせて就労・転職を支援するため、相談から就労まで、段階に応じた切れ目の無いサポートを行います。
- さらに、次世代の産業人材を育成するため、西千葉子ども起業塾をはじめとする、産学官連携によるアントレプレナーシップ教育^{P191}の充実を図ります。

計画事業

企業の人材採用力の向上支援			雇用推進課	
企業における人材採用力の向上と人材定着を支援するため、資格取得に関する費用や人材育成に係る研修費等を助成します。				
取組項目		令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
新規採用従業員の資格取得費助成		—	調査・制度設計 新制度による助成 80 者	調査・制度設計 新制度による助成 80 者
人材育成研修費助成制度の拡充		現行制度による助成	調査・制度設計 新制度による助成 90 者	調査・制度設計 新制度による助成 90 者

就労・転職支援			雇用推進課	
就職氷河期世代などの多様な求職者の就労・転職を支援するため、相談・スキルアップ・マッチング会の実施等により一貫したサポートに取り組みます。				
取組項目		令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
多様な求職者に対する就労・転職支援		実施	対象世代の拡充	対象世代の拡充

産業人材の育成			雇用推進課	
起業家精神を有し、新たな価値・仕事を創出することができる人材を育成するため、産学官連携によるアントレプレナーシップ教育を推進します。				
取組項目		令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
アントレプレナーシップ教育の推進	コンテンツの創出・実施	コンテンツ 2 件	6 件増	8 件
		出前授業 4 校	5 校増	9 校
	広報活動	実施	継続	実施

キャリア教育 ^{P194} の推進【再掲】		教育改革推進課	
児童生徒一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通してキャリア発達を促すため、企業等との連携により出前授業をはじめとした職業体験学習を推進します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
キャリア教育推進連携会議 の開催	２回/年	継続	２回/年
副読本の改訂	実施	継続	実施
企業等による出前授業	実施	継続	実施

【重要業績評価指標（KPI）】

項目名	単位	実績値 令和３年度末	目標値 令和７年度末
資格取得費助成の利用事業者数	者/年	—	80
中小企業に対する人材育成研修費助成の利用事業者数	者/年	22	90
就労・転職支援制度を利用して就労・転職につながった人数	人/年	2	15
アントレプレナーシップ教育 ^{P191} に関するコンテンツ提供数	件/年	0	17

施策の展開

- 人口減少・少子高齢化や、人々のライフスタイルの変化等により、地域課題は多様化・複雑化しており、行政だけでなく、民間企業や大学等が持つ知見を活用し、多様な主体の連携により、解決に取り組む必要があります。
- 地域課題の解決に向けて、多くの大学・短期大学が立地する千葉市の特性を活かし、大学等との連携事業や共同研究を推進します。

計画事業

大学との連携		政策調整課	
学術・文化等の向上・発展、活力あるまちづくりのため、大学及び短期大学との連携・協力を推進します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
課題解決のための共同研究の実施	２件/年	１件/年増	３件/年
大学連携事業の実施	２９６件	３０件増	３２６件

公民共創の推進【再掲】		スマートシティ推進課	
市民サービスの向上や行政課題を解決するため、民間提案制度の積極的な活用を促進し、民間事業者のノウハウ等を活かした取組みを実施します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
提案募集の拡充	検討	実施	実施
提案者へのインセンティブ制度の導入	検討	導入	導入

【重要業績評価指標（KPI）】

項目名	単位	実績値 令和3年度末	目標値 令和7年度末
市と大学が連携して実施した取組み数	件	275	326
千葉市・大学等共同研究事業	件/年	2	3
連携協定締結企業との連携事業数	件	43	65

8-2

観光の振興とMICEの推進によりまちの魅力を高める

【関連する SDGs の目標】



富田さとにわ耕園

【基本目標】

項目名	単位	実績値 令和 3 年度末	目標値 令和 7 年度末
観光入込客数	千人	13,832	26,500

8-2-1

観光資源の価値向上

施策の展開

- 千葉市は成田空港、東京都心からともに近いという地理的優位性を有しているほか、日本最大級のコンベンション施設である幕張メッセを擁し、東京湾に面した日本一の長さを誇る人工海浜や内陸部の緑豊かな里山などの自然にも恵まれています。しかし、認知度の高い観光資源が不足していることから、地域資源を活用した効果的なプロモーション活動を展開していく必要があります。また、インバウンド^{P192}需要の回復に伴う都市間競争の激化を見据え、従来の取組みに加え、新たな視点による観光施策の推進が必要です。
- そこで、多様な業種と連携し、地域資源を活用した体験型観光プログラムを造成するとともに、イベントの開催やプロモーションビデオの制作等により、効果的なプロモーション活動を展開します。
- さらに、訪日外国人客を誘客するため、海外に向けたプロモーションや受入環境の整備を進めます。

計画事業

国内向け観光プロモーションの推進

観光プロモーション課

交流人口の増加による地域活性化を図るため、地域資源を最大限に活かし、新たな魅力の発掘や、効果的な情報発信を行います。

取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
千葉あそびの配布	186 か所配付	47 か所配付増	233 か所配付
工場夜景モニターツアーの開催	2 回/年以上	継続	2 回/年以上
異業種連携による 観光コンテンツの造成	2 件	7 件増	9 件
グリーンツ ーリズム ^{P195} の推進	イベント等の開催	2 回/年	2 回/年
	ドライブマップの発行	発行	発行
	プロモーションビデオの放映	実施	実施
	SDG s ^{P209} 学習等	実施	実施
	ICT ^{P208} を活用した 観光プログラムの実施	実施	実施

インバウンドの推進		観光プロモーション課	
訪日外国人客を誘致するため、海外に向けたプロモーションや訪日外国人客を受け入れるための環境整備を進めます。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
国内及び海外商談会への参加	２人	２人増	４人
アニメ作品を活用した 誘客イベントの実施	実施	継続	実施
誘客キャンペーンの実施	－	１回/年	１回/年
多言語対応 Web サイトの周知	Web サイト運営	２回/年	２回/年
観光ガイドスキルアップ研修の 実施	－	２回/年	２回/年
インバウンド ^{P192} 集客プロモーションプラン の更新	－	調査・プラン更新	調査・プラン更新

【重要業績評価指標（KPI）】

項目名	単位	実績値 令和３年度末	目標値 令和７年度末
外国人延べ宿泊客数	人泊	27,000	500,000

施策の展開

- 新型コロナウイルス感染症拡大を契機として、MICE^{P209}分野においても開催方法等の様々な変化が起きている。また、各都市においても国際会議等の誘致を目的とした補助制度を運用しており、MICE開催都市として選ばれ続けるためには、時代を捉えた効果的な補助制度を確立する必要があります。
- そこで、MICEの開催支援を通じた地域経済の活性化を図るため、既存の各種MICE支援制度を見直し、多様な分野や開催形態に応じた誘致・開催支援を行います。

計画事業

M I C Eの推進			観光M I C E企画課
MICE の開催を通じた地域経済の活性化を図るため、MICE の多様な分野や開催形態に応じた誘致・開催支援を行います。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
MICE 誘致へ向けた 開催支援	支援制度の見直し	5 件/年	5 件/年

【重要業績評価指標（KPI）】

項目名	単位	実績値 令和3年度末	目標値 令和7年度末
国際会議開催件数	件/年	0	50

8-3

農林業の持続的な発展を支える

【関連する SDGs の目標】



【基本目標】

スマート農業技術を活用したイチゴ栽培施設（農政センター）

項目名	単位	実績値 令和 3 年度末	目標値 令和 7 年度末
市内農業経営体における 3,000 万円以上の 売上規模層の率	%	3.4※	6.7

※ 令和 2 年（2020 年）実績値

8-3-1

農業の成長産業化

施策の展開

- 千葉市の農業を、次の世代に継承し持続的に発展させるため、国の「みどりの食料システム戦略」や 2050 年カーボンニュートラル^{P193} 達成に向けた取組み等を踏まえ、農業分野においても、環境負荷の低減を図りつつ、競争力の強化と成長産業化を進める必要があります。
- 農政センターを本市農業の成長産業化を支援する現場の拠点とするため、スマート農業^{P199} 技術や燃油削減技術^{P203} 等の実証の場として活用し、農業者への普及を図るとともに、営農型太陽光発電^{P192} によるパネル下での農産物の栽培技術の実証に向けた検討を進めるほか、データを活用した農業技術指導を行います。
- 市内農畜産物のブランド力を向上させるため、食のブランド「千」を推進し、認定品の充実や認知度向上に向けて取り組むとともに、市内農業・食品関連産業の競争力を強化するため、6 次産業化^{P207} に向けた取組みを支援します。また、新鮮で安心な農産物を市民に供給するとともに、輸送における環境負荷の低減を図るため、地産地消^{P200} を推進します。

計画事業

スマート農業の地域の農業者への展開		農業生産振興課	
先端技術を活用した生産力向上と持続性の両立を図るため、農政センター等にスマート農業の技術実証フィールドを設置するとともに、導入に必要な経費の助成や機器のレンタルを行います。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
スマート農業技術の実証	実証数　９件	６件増	１５件
	施設基本設計、整備	整備	整備
機器・機械の導入助成	２３件	５件増	２８件
スマート農業機器の普及促進	レンタル用機器の検討	機器導入・レンタル実施	機器導入・レンタル実施

営農型太陽光発電における農業生産技術の研究【新規】		農業生産振興課	
農業への再生可能エネルギー ^{P196} の導入と農業生産力の両立を目指すため、農政センターにおいて営農型太陽光発電 ^{P192} と両立した農業生産技術を研究します。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
営農型太陽光発電による 栽培実証	検討	実証実験実施 営農型太陽光発電設備の設置	実証実験実施 営農型太陽光発電設備の設置

施設園芸における燃油使用量削減の実証実験の実施		農業生産振興課	
施設園芸における燃油削減技術 ^{P203} を普及するため、農政センターにおいて実証実験を行うとともに、その成果を踏まえ、市内農業者への普及を行います。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
燃油削減技術の実証	実施	継続	実施
	—	講習会の開催　１回/年	講習会の開催　１回/年
燃油削減技術導入助成	—	調査 助成　１５件	調査 助成　１５件

環境と調和した農業の推進【新規】		農業生産振興課	
環境と調和した農業を推進するため、健全な土づくりや効率的な施肥を進めるとともに、有機農業に取り組む農業者に対する支援を行うため、農政センターのほ場での有機農業技術の調査研究を行います。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
健全な土づくりの取組支援	土壌分析 緑肥作物種子購入助成	継続	実施
有機農業の実証展示用ほ場の設置	検討	実証実験実施 勉強会開催　１回/年	実証実験実施 勉強会開催　１回/年
環境保全型農業支援	－	交付金交付	交付金交付

農業技師による技術指導の強化		農業生産振興課	
農業者が直面している課題を解決し、生産性の高い農業経営を確立するため、生産や経営に係る各種データを活用した技術指導ができる職員を育成し、農業者に対して、データを活用した技術指導を行います。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
データ活用型農業技術指導 における勉強会の開催	2 回	10 回増	12 回

食のブランド「千」の推進		農政課	
市民が誇れる千葉市の「食」のブランドを確立するため、「食のブランド認定制度」を運用し、市内農畜産物を始めとする市内産品や食関連サービスのブランド認定品を創出するとともに、販売イベント等による認知向上や首都圏マーケットでの販路の拡大を進めます。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
認定事務局の運営	運営	継続	運営
認定品の創出	10 件/年	15 件/年増	25 件/年
認定品の露出・販売イベントの実施	5 回/年	継続	5 回/年

農業者や食品関連事業者の経営力向上支援		農政課	
市内農業や食品関連産業の競争力を強化し、市内事業者の経営安定化を図るため、商品力・販売力強化に資する個別支援を実施するとともに、6次産業化 ^{P207} に係る費用等を助成します。			
取組項目	令和4年度末現況	計画内容	令和7年度末目標
市内食品関連事業者・農業者への個別支援	—	個別支援 20件/年	個別支援 20件/年
6次産業化事業への助成	3件/年	2件/年増	5件/年

地産地消の推進		農政課	
地産地消 ^{P200} を推進し、市内生産者の経営安定化と環境負荷の低減を図るため、啓発イベントを実施するとともに、市内の旬の農産物や市内事業者の加工品を詰め合わせたセットの販売等を行います。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
PR イベントの実施	12 回/年	8 回/年増	20 回/年
HP や SNS ^{P209} による情報発信	実施	継続	実施
生産者・事業者とのマッチング	実施	継続	実施
つくたべ BOX の販売	4 回/年	継続	4 回/年

農業労働力確保支援【新規】		農業経営支援課	
農業経営の安定化を図るため、規模拡大や新規参入等に伴い新たな労働者を雇用する農業者に対し、人材募集に係る費用を助成します。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
農業労働者雇用に係る費用の助成	—	5 経営体/年	5 経営体/年

【重要業績評価指標（KPI）】

項目名	単位	実績値 令和3年度末	目標値 令和7年度末
認定農業者 ^{P203} の農産物生産量	kg	71,948	81,095
地産地消推進店登録数	店	49	60
支援先商品のブランド「千」認定件数	件	0	12

8-3-2

農業の担い手の確保・育成

施策の展開

- 令和2年（2020年）の千葉市の農業経営体は911経営体で、5年前に比べ213経営体減少するなど、深刻な状況です。そのような中で、農業の持続性を確保するためには、意欲ある担い手を確保・育成していく必要があります。
- 青年農業者や法人等、新たな担い手を確保するため、有力農業法人を戦略的に誘致するとともに、新規就農者育成に向けた研修の実施や初期投資費用への助成を行うほか、耕作放棄地の発生防止と解消を促進するため、再生費用を助成するとともに、新たな担い手への農地集積を促進します。
- また、次世代の農業の担い手を育成するため、小中学生に向けた農業体験学習を実施します。

計画事業

意欲ある農業の担い手の確保・育成【新規】		農業経営支援課	
農業の多様な担い手を確保・育成するため、新規就農者を育成する研修を実施するとともに、研修受講者に対し、就農に向けた施設・機械設備導入に係る費用の助成等を行います。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
ニューファーマー育成研修の実施	新規就農希望者研修１人/年 新規就農アドバンス研修１人/年	ニューファーマー育成研修　５人/年	ニューファーマー育成研修　５人/年
機械設備等の導入及び修繕費用助成	—	13 経営体	13 経営体
リユース農業施設 ^{P207} データ収集及び提供	—	調査・提供	調査・提供

次世代向け農育事業の推進		農政課	
子ども達の農業への関心を高め、次世代の農業の担い手を育成するため、小中学生を対象に、農業や自然科学等に関する講義及び実習を行います。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
小・中学生向けの農業教育講座の実施	20 講座/年	10 講座/年増	30 講座/年

農業法人等の新たな誘致戦略【新規】		農地活用推進課	
他地域で展開する有力農業法人の参入や経営発展を目指す次代の担い手となる農業者の成長を支援するため、施設・機械設備導入に係る費用を助成するとともに、耕作放棄地を有効活用する仕組みを構築するなど、戦略的な誘致活動を実施します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
農業法人への補助事業の実施	各種補助制度の見直し	新制度での各種費用助成	新制度での各種費用助成
耕作放棄地活用検証事業による耕作放棄地の再生	実施	継続	実施
新たな戦略に基づく法人の誘致活動の実施	実施	継続	実施

耕作放棄地の発生防止と利用促進			農地活用推進課	
耕作放棄地の発生防止と解消を促進するため、耕作放棄地の再生に係る費用を助成するとともに、新たな担い手や法人等への農地の流動化を促進します。				
取組項目		令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
耕作放棄地の再生	耕作放棄地整備事業	実施	継続	実施
	農地銀行活動支援事業	実施	継続	実施
農地情報 DX ^{P208} 化の推進		調査・検討	実施	実施

【重要業績評価指標（K P I）】

項目名	単位	実績値 令和 3 年度末	目標値 令和 7 年度末
市の研修制度等を活用した新規就農者の人数	人	16	54
担い手の農地集積面積	ha	596.93	716.93

8-3-3

農と森林が持つ多面的機能の保全と活用

施策の展開

- 農や森林は、食料を安定的に供給する役割や、水源の涵養、土壌の保全、災害防止、景観形成など、貴重な資源としての活用のみならず、市民に憩いや潤いを与えるものとしての様々な効果が期待されています。
- 農業・農村と森林が持つ多面的な機能の維持増進と積極的な活用を図るため、富田さとにわ耕園へ見晴台を設置し、農業交流施設としての機能を充実させるとともに、大学と連携したイベント等を実施し、いずみグリーンビレッジ3拠点^{P191}全体での地域活性化を進めます。
- また、本市農業に対する市民の理解醸成を深めるため、農政センターのコミュニケーションエリアの有効活用に向けた検討を進めます。
- さらに、森林を適切に保全管理するため、保全管理を行う組織を支援し、担い手の確保を推進します。
- 加えて、有害鳥獣による農作物被害を防止するため、捕獲用箱わなの貸出台数を増やすとともに、捕獲に関する研修会を開催します。

計画事業

いずみグリーンビレッジ3拠点の充実		農政課	
3拠点を通じて都市部と農村部の交流を促進し、地域の農業振興と活性化を図るため、大学との連携によりいずみ地区をPRするとともに、富田さとにわ耕園の施設整備を行います。			
取組項目	令和4年度末現況	計画内容	令和7年度末目標
大学との連携	ロゴマークを活用したPR	継続	ロゴマークを活用したPR
	いずみハロウィン キャンドルナイトの実施	学生の創意工夫による 地域のPRやイベント の開催	学生の創意工夫による 地域のPRやイベント の開催
見晴台の設置	—	設置	設置

農政センターのリニューアル （コミュニケーションエリアの活用検討及び改修等）【新規】		農業経営支援課	
千葉市の農業に対する市民の理解醸成を進めるため、農政センターのコミュニケーションエリア(管理棟、多目的ホール、遊歩道、林地等)の活用に係る計画の策定に向け、調査・検討を行います。			
取組項目	令和4年度末現況	計画内容	令和7年度末目標
コミュニケーションエリア 活用計画策定	—	調査・検討	調査・検討

緑農住区開発土地基盤整備の推進		農政課	
都市近郊農業の生産基盤と一体的に良好な住宅用地の創出を図るため、周辺道路の整備を行います。			
取組項目	令和4年度末現況	計画内容	令和7年度末目標
道路等整備	道路 1,180m	道路 380m	道路 1,560m
	—	ボックスカルバート ^{P205} 7m	ボックスカルバート 7m

地域森林の保全管理を行う組織への支援【新規】		農業経営支援課	
集落周辺の森林を適切に保全管理するため、新たに保全管理活動に取り組む組織に対し、活動に係る費用を助成します。			
取組項目	令和4年度末現況	計画内容	令和7年度末目標
森林保全組織活動支援金助成	—	2組織/年	2組織/年

有害鳥獣対策の推進		農業経営支援課	
有害鳥獣による農作物被害を防止するため、捕獲用箱わなの貸出台数を増やすとともに、捕獲に関する研修会を開催します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
捕獲用箱わなの貸出し台数の拡大	79 台	42 台増	121 台
捕獲研修会の実施	2 回/年	1 回/年増	3 回/年

農福連携の推進【再掲】		障害者自立支援課	
障害者の就労や生きがいがいつくりの場を生み出すため、農家等と障害福祉サービス事業所等のマッチングに係る支援を行います。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
農家等に対する研修等の実施	－	３回	３回
障害福祉サービス事業所等に対する研修等の実施	検討・実施	継続	検討・実施
農福連携 ^{P203} に係る先進事例の調査・研究	－	実施	実施

重要業績評価指標（K P I）】

項目名	単位	実績値 令和 3 年度末	目標値 令和 7 年度末
森林ボランティア団体の会員数	人	98	98
いずみグリーンビレッジ 3 拠点 ^{P191} 来場者数	万人/年	23.8	24.6